



鈴鹿市立箕田小学校通信

みだっこ

＜学校教育目標＞

自他を尊重し、ともに学び、
高め合う子の育成

令和8年4月30日(木)NO.2

新年度が始まり、1か月がたとうとしています。箕田小のこどもたちは、新学年になれ、毎日を
楽しそうに過ごしています。その様子を学校通信でできる限りお伝えしていきます。

みんなで安全・安心に通学しよう！地区児童会

箕田小では、こどもたちが地区別の班で登校を（地区下校の日は下校も）しています。そこで、
4月10日（金）2限目に、地区毎に集まって「地区児童会」を開きました。1年生の皆さんは、初め
での地区児童会でしたので、6年生に1年生教室まで迎えに来てもらって、一緒に地区毎に集ま
っている教室へ行きました。地区児童会では、毎日の並び方や歩き方、出発時刻等を確認し、み
んなで協力して安全・安心に登下校することを約束しました。朝は、班長さんと副班長さん、
高学年の皆さんを中心にみんなで助け合いながら登校しています。帰りは、同じ時間に帰る学年
で下校しています。また、今年度も、民生委員さん、
PTA の皆さん、地域の見守りボランティアさんに、登
下校時の見守りや挨拶運動等をしていただいていま
す。おかげさまでこどもたちが安心・安全で元気に通
えています。皆様の温かい見守りに心より感謝申し
上げます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



自分を救う「自助」の力を！1学期・避難訓練

先日、三陸沖で津波を伴う大地震が発生し、後発地震注意報も発表されました。私は、
東日本大震災や能登半島地震を思い出し、とても心配しました。また、岩手県では大規模な山
火事も発生し、近隣集落は不安でいっぱいです。西日本には、近い将来「南海トラフ巨大地震」
が発生すると予想されています。それらの災害は、いつやってくるかわかりません。



そこで、箕田小では、各学期に1回、万が一に備
えて、火災や地震、火事等を想定した避難訓練に
取り組んでいます。1学期は、4月14日（火）2
限目に、大地震と津波を想定した避難訓練を実施
しました。まず、教頭先生が訓練放送で大地震が来
たことを伝えました。こどもたちは素早く机の下に

もぐりました（第1次避難）。次に、揺れが収まったと
放送が入り、みんながまとまって運動場へ避難しまし
た。（第2次避難）。「お・は・し・も・て（おさない、はし
らない、しゃべらない、もどらない、低学年優先）」の
約束を守り、あっという間に運動場に避難できました。
最後に、大津波警報が発令されたと想定し、校舎4階
の避難場所の安全を確認してから、津波から身を守る
ために最も近く高い建物へ逃げる「垂直避難」を行
いました（第3次避難）。こどもたちは、校舎内への避難
も、落ち着いて確実に行動することができました。避難
訓練がうまくできたのは、どの子も自分の命を自分で
守る行動（自助）に一生懸命取り組むことができたか



らです。特に、2～6年生の皆さんは、1年生に素晴らしいお手本を見せてくれました。とても頼も
しかったです。

もしもの時に役立つ自分の命を自分で守るための「自助」の力を高め、今後の訓練も真剣
に取り組み続けてほしいです。また、これを機会にぜひお子さんと防災のお話をしてください。



○三重県の防災教育ポータルサイト「学校防災みえ」

<http://www.mie-c.ed.jp/gakkobosaimie/>



○「防災みえ.jp(きつずページ)」

https://www.bosaimie.jp/static/X_MIE_nc000

みえけん
三重県のぼうもむけ
ぼうさいきょうい
防災教育サイト

がっこう かつどう じぶん ぜんきいいんかい 学校の活動を自分たちでつくろう！ 前期委員会

小学校では、こどもたち自身が学校生活をよりよくするために自発的で自治的な児童会活動
が行われており、その中の代表的な活動に「委員会活動」があります。先日、4月20日（月）6
限目に、4年生の代表委員と5・6年生が集まって前期委員会の活動を始めました。「代表
委員会」「環境・整美委員会」「放送委員会」「給食委員会」「体育委員会」「生活・福祉委員会」
「図書委員会」の7つに分かれて、それぞれ活動していきます。どの子
も自分たちで学校の活動をつくろうと張り切っており、これから頑張っ
てくれることと思います。皆さんの活躍に期待しています。半年間どう
ぞよろしくお願いいたします。

